

## 英語応答試験必勝法

3月10日 アベフジオ@盛岡白百合学園高校  
みなさん、これを読んで必勝して下さい。

英語応答試験で使われる英語と応答の仕方を以下にまとめた。

各自、留意して努力して欲しい。

ただし、英検も含めて毎年試験傾向は変わることがあるので、自分で直前に過去問題を見るなどして  
変更注意到意して欲しい。

（入室・退室のポイント）

英語検定試験や白百合学園高校などの英語応答試験は、入退室がすべて英語で行われる。

これは面接は英語で行われると言う前提と、受験生をリラックスさせるための配慮で行われているの  
であるが、逆にこの英語の会話が受験生の緊張を高め、本来の力を出させなくするので、この点に注  
意が必要である。

使用される英語と応答

（入室）

受験生 （ノックして、ドアを開けてから）

May I come in? (入ってよろしいでしょうか)

面接委員 Come in, please. (どうぞお入り下さい)

面接委員 Sit down, please. (どうぞお座り下さい)

受験生 Thank you.

（あいさつ） 英検あり。高校入試では通例なし。

面接委員 Good morning. How are you? (おはよう。ご機嫌いかが)

受験生 I'm fine, thank you. How are you? (はい、とてもいいです。先生はどうですか)

面接委員 I'm fine. (はい、いいです)

（受験票提出と名前のチェック） 英検や白百合方式の場合

面接委員 Would you please give me your card? (どうぞ、カードを提出して下さい)

受験生 Here it is. (はい、どうぞ)

面接委員 May I have your name? (What's your name?) (名前をお伺いしていいですか)

受験生 Yes. My name is Junko Maeda. (はい、私の名前は前田順子です。)

（受験級のチェック） 英検のみ実施。 白百合方式、県立高校なし。

面接委員 Are you here to take the level 3 test? (3級を受験するために、ここにいるんですよ  
ね)

受験生 Yes, I am. (はい、そうです)

（自由会話）得点に入らない。受験生をリラックスさせる会話） 英検・白百合方式あり。県立高校  
なし。

面接委員

Do you like sports? (スポーツは好きですか)

Yes, I do. I like soccer. (はい、サッカーが好きです)

No, I don't. I like reading better than sports. (いいえ、スポーツよりも読書が好きで

す)

How do you come here this morning? (今朝どうやって来ましたか)

I come here by car with my mother. (母と一緒に車で来ました)

What subject do you like? (どんな教科が好きですか)

I like physical education because I like exercise my body.

(体を動かすのが好きなので体育が好きです)

I like English because our English teacher is good at teaching.

(英語が好きです。英語の先生は授業が上手だからです)

（テスト開始の合図とカード配布） すべてここから共通。

面接委員： OK, then, let's begin.

Here is your card. (では試験をはじめます。これがあなた用のカードです)

Please read the passage silently for 20 seconds.

(20秒間文章を黙読して下さい。) 文章ありの場合

Please look at the picture for 10 seconds.

(10秒間、絵を見て下さい) 文章なしの場合

面接委員 (20秒後) Please stop reading. Please read the passage aloud.

(読むのをやめて下さい。文章を声を出して読んで下さい)

受験者 (かっこよく読め。なりきって読め。ぼそぼそ読んではアカン。)

面接委員 Thank you.

（英文を読むポイント）

黙読しているので、はっきりと一定の声で読む。

高得点は、音調、音量、なめらかさ。

（受験者への現実的アドバイス）

知らない単語が万一あっても、止まらない、飛ばさないこと。ローマ字読みでもごまかして読むしか  
ない。

間違ったら、戻って読み直す。決して日本語で「しまった。」とか「あっ!」と言わないこと。

できるだけ意味のまとまり（フレーズ）ごとに、ゆっくり雰囲気を出して読むこと。これで大丈夫。

黙読時に、フレーズの切れ目、大体の意味を頭にたたき込むこと。

読み終わっても気を抜かない。間髪入れずに質問が始まる。

読み終わった時に、面接者はFineとか言って褒めくれず、シーンとしているか、言ってもThank you  
ぐらい。

いつも褒められている人は、このシカトに慣れること。面接者は採点中のため。

（日頃の対策）

教科書の単語はチェックしておく。教科書範囲からしか出題されない。

日頃から、雰囲気を出して読むこと。

これが思春期で気恥ずかしさが前面に出ている中学生には難しい。

だからやる価値がある。気恥ずかしさで揺れているのに、これができる人はエライのである。

（英語応答の始まり方）

面接委員

Now there are five questions. (あなたに5つ質問を出します)

Question 1 Please look at the passage. (質問1 文章をご覧ください)  
What is the man with the white cap doing. (白い帽の男性は何をしていますか)

英語質問についてアドバイス  
最初に「文章をみなさい」とか「絵を見なさい」という指示があるので、これに惑わされず、きちんと質問に集中すること。

(文章について答える場合)  
必ず文章の一部を音読しているので、疑問詞と文章に一部をよく聞くと質問が理解できる。  
(例)  
文中に次の文があるとします。

The best season for swimming is summer, (水泳に適している季節は夏です)  
これに対して、こう聞かれます。

What is the best season for swimming? (水泳に適している季節は何ですか)  
答を文中から捜し出して、主語は代名詞を使って答えること。  
It is summer. (それは夏です)

代名詞を使わないと減点です。減点ですが合格点です。  
苦しくなったら、答えだけ。summer

全部答えてしまう。The best season for swimming is summer.  
どちらも合格点です。(減点1ぐらいはありますが)

(英語の質問は答えかたから見れば3つに分類可能)

- 1 Yes-No で答える疑問文  
Is the man at the table eating? (テーブルに座っている男は何か食べてますか)  
答はまず、Yes か No で答えること。
- 2 疑問詞で始まる疑問文  
What (何)、Who (だれ)、When (いつ)、Where (どこ)、などがある。

(現状の英語の問題数と分析)

県立高校では5つ。  
(絵についてのみ5つ。すべて WH 疑問文。うち3つが絵について。2つが絵に関連した自分自身のこと)

英語検定試験3級では5つ。  
(文章について1。絵について2つ。自分自身のことは2つ。)

白百合方式では3つ。  
(絵について3つ。うち1つは Yes-No 疑問。1つは WH 疑問。1つは How many 型)

(直前に確認したい必勝パターン)

最頻出パターン1 What is A doing? (Aさんは何をしていますか)  
これは絵をみて答えるのだが、2つの難しさがある。  
まず is が弱く発音されるため聞こえない。  
Aさんの部分が長いと進行形で答えるという意識がなくなる。

それで、「最後に doing が聞こえたら進行形で答える」と覚えておく。  
目の前の絵をみながら聞くのに、過去形や未来形はありえない。(～でしたか。～でしょうか。は変)  
一番、進行形が多い。(Aさんは何を、どこで、どんな～していますか。)  
次に、現在形が続く。(Aさんは何を、どこで、どんな～ですか。)

最頻出パターン2 How many ~s are there 場所? (場所にはいくつ～がありますか)  
数を聞くのは定番。答えの形は There are three ~s. (3つの～があります)  
There is は普通ない。1つだけ描いてあるのに対して尋ねるのは、普通はない。  
また一瞬で認識できる範囲は3～5。でも絵を描くのが大変なので、普通は3つが最多候補。

最頻出パターン3 What would you like to do? (あなたは何を～したいですか)  
答えパターン。I'd like to do～。 (私は～をしたいです。)  
would like to (～したい) は want to と同義であるが、聞こえにくい。  
自分自身のことを尋ねられる場合、「何をしたいか」が一番多いので、この形となる。  
I want to でもよい。

(英語応答の場合のポイント)  
1

聞こえなかったら、聞き取りにくかったら Pardon? (もう一度お願いします) を言ってもよい。  
ただし、使えるのは各問1回のみ。自然であれば減点なし。  
全問に Pardon? を使うと、減点。

2

県立高校の英語応答試験では、前置きが長いので、これに惑わされないこと。  
例えば I think this dog is pretty. Guess and tell me (ここから疑問文が始まる)。  
(このイヌはかわいいと私は思います。想像して私に～について答えて下さい。)  
疑問文以外の部分が聞こえないことが多いが、聞かなくてよい。  
万が一聞こえなくても、疑問文さえ聞こえていれば大丈夫なので、そこに最大集中すること。  
前置きは流して聞く。毎年、ここで特殊な単語が出て頭がパニックになる生徒が多い。  
注意が必要である。

3

黙っていたら損。  
黙ったまましていると、10秒待って次へ行く。  
面接委員 OK. Now let's go on to the next question. (さあ次の質問に行きましょうか)  
コレが出る前に Pardon? を使うこと。2度でも結構。  
2度目でも黙っているより点数は高い。  
2度目に Pardon? を使えば自然度が落ちるから、完璧に答えても、  
この問題だけで言えば、合格すれすれか不合格。点数で言えば、5点中3点か2点。  
黙っていると0点なので、少しでも点数を取っておこう。  
でも黙ったままでしたら不合格ではない。他の問題をほぼ完璧に答えられれば合格できる。

(最後に)

すべて終わってあとの会話  
面接委員 Thank you. That's all for today. (ありがとう。テストはこれでおわります。)  
Please return the card to me. (カードを返却して下さい)

You can go out of the room. (部屋から退出して結構です)

受験生 Thank you. (ありがとうございました)と言って席を立ち、退出してよい。

(他に)

#### 1 聴き取りやすさについて

英語の応答試験は日本人面接官の場合のほうが、総じて聞き取りやすいと言える。

特に高校入試の英語応答の場合は、中学生にわかるように区切って発音してくれる面接官もいる。

中には、独特の訛り(どうしてそう発音できるのか不思議な英語)を話す面接官もいる。

本当にナチュラルスピードで話されたら、短い発話でも聴き取るのが難しいものだ。

リスニングを甘く見てはいけない。日頃、集中して聞く練習をすることが大事だ。

日頃の練習には、英検用 CD がよい。3 級で試してみることに。

#### 2 対人プレッシャーについて

これは慣れの問題である。面接官と対峙するだけで相当な重圧がかかる。

実力以上を出せとは言わないが、せめて実力全部を出し切るようにしよう。

そのためには、必ず何度か(最低 10 回)は、誰かに英語面接練習をしてもらう。

もう沢山という位、場慣れしておけば余計なことに気をつかわずに英語の質問に神経が集中できるはずだ。

#### 3 県立高校の英語応答試験内容(平成 17 年度受験生より実際の受験を聴き取ったもの)

問題は、英語資料集の pdf を参照

試験官は 2 名(1 名は日本語で説明する係 もう一人は英語応答専門の係)

入室 普通の面接と同様に入室する

受験票を日本語担当者に渡す。

テーブルの上にある英語の文章を見るように指示が出る。「30 秒間絵を見て下さい。」

英語担当者が文章を読むように英語で指示があり、それを日本語担当者が日本語でも指示を行う。

読む(読む時間も制限時間 30 秒)

文章の下にある絵(2 枚)について質問

質問 1 質問 2 絵に描いてある事柄についての質問 Yes-No はなし。すべて Wh 疑問文

平成 16 年度は、「座っている猫」と「走っている犬」の写真を使用した。

平成 17 年度入試は、「ギターを弾いている人」と「サッカーをしている 3 人の少年たち」の写真で

はなく、モノクロ絵であった。

質問 3 ~ 5 は、自分についての質問

退室 日本語係から「これで英語応答試験を終わります。」と告げられるので、退室して可能。

以上